□要請番号(JL02725B38)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ベトナム	H113 作業療法士	20~45 歳のみ	個別	交替 3代目	2年	• 2026/1 • 2026/2 • 2026/3 • 2027/1











【配属機関概要】

1) 受入省庁名(日本語)

2) 配属機関名(日本語)

ソンラ省人民委員会

ソンラ省リハビリテーション病院

3) 任地(ソンラ省トーヒエ地区) JICA事務所の所在地(ハノイ市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(バスで約8.0時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

1966年に設立、1997年にリハビリテーション専門病院となった。病床数は200床、医師28名、製剤技師6名、看護師48名、技師20名、薬剤師1名を含む総職員数は約130名。作業療法の主な対象は回復期、維持期の脳血管障害患者、小児の自閉症。病院には専門の教育機関を出た理学療法士が10名程度いるが、リハビリを主として担当するのは数か月の研修を受けた看護師。過去に作業療法士隊員1名、理学療法士隊員2名、言語聴覚士隊員1名の派遣実績あり。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

ベトナムにおいては作業療法士養成機関が限られている状況から、配属先では理学療法士4名と看護師1名が作業療法士として治療にあたっている。いずれも作業療法を専門に学んだ経験がないことから、基礎となる身体機能や作業療法に関する知識はかなり限定的である。これまでに協力隊員が機能評価の定着や目標を設定したリハビリ治療ができるよう技術指導を行い、一定の成果を上げてきた。現時点では脳卒中患者の運動麻痺等といった身体症状に対するアプローチが出来つつある状況。3代目となる隊員には、引き続きこれらの指導の他、次のステップとして脳卒中特有の脳の障害(記憶障害・注意障害・失語症等の高次機能障害)に対する治療の指導も求められる。

- 2) 予定されている活動内容(以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)
- 1. 患者への作業療法、家族指導を行う。
- 2. 患者への作業療法を通して同僚へ技術指導を行う。
- 3. 作業療法に関する勉強会を開催する。
- ※一回の訓練時間は20分で、患者が来た順にリハビリを行っていく。
- 3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

アクリルコーンやペグなどの手指の機能改善のためのリハビリ用具、各種トレーニングマシーン、肋木、ティルトテーブル※ADL訓練用の備品は食事動作練習用のスプーン、ビーズのみ。

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:作業療法科長(40代/看護学修士/大学課程で100時間作業療法について学習済み/経験19年)、作業療法士5名(4

名は理学療法士、1名は看護師/20~30代/経験年数1~10年)

活動対象者:脳血管障害患者(担当する患者は1日20名ほど)

5)活動使用言語

6) 生活使用言語

7) 選考指定言語

ベトナム語

ベトナム語

英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]: (作業療法士) [学歴]: (大卒) 備考:同僚が大卒であるため

[性別]: () 備考: [経験]: (実務経験) 5年以上 備考: 応用力が必要なた

אלא

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]: (温暖冬季少雨気候) 気温: (10~35°C位) [電気]: (安定) [通信]: (インターネット可 電話可) [水道]: (安定)

【特記事項】

ホームステイの可能性あり。

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.